

日本学術振興会特別研究員各位

優秀若手研究者海外派遣事業の公募について

1. 趣旨

独立行政法人日本学術振興会（Japan Society for the Promotion of Science:JSPS）は、将来における我が国の経済社会の発展の基盤となる有為な研究者の海外への派遣を集中的に推進するため、平成21年度の一般会計補正予算により交付される補助金により平成26年3月31日までの間に限り、研究者海外派遣基金（以下、「基金」という。）を設置することとしました。

基金では、我が国の優秀な若手研究者が、自らの研究生活に不可欠なステップとしての国際経験を積むために、海外の優れた大学等研究機関において研究を行い、海外の研究者と切磋琢磨する機会を提供することで、創造性豊かで国際的にリーダーシップを発揮できる広い視野と柔軟な発想を持った若手研究者の育成を図るため、「優秀若手研究者海外派遣事業」を平成25年度まで実施します。

本事業の実施にあたり、**日本学術振興会特別研究員に採用中の者**を対象とし、平成21年度の募集として第1回（平成21年11月1日から平成22年3月31日までの間に日本を出発する者）、第2回（平成22年1月1日から平成22年6月30日までの間に日本を出発する者）の助成対象者を募集します。

2. 対象分野

人文・社会科学及び自然科学の全分野

3. 申請資格

身 分	日本学術振興会特別研究員—S P D , P D , D C , R P D
その他	外国人が申請する場合は、我が国に永住を許可されている者に限ります。

4. 派遣期間

90日以上、原則12か月以下

12か月を超える申請については、出発の日から最長で18か月まで助成することが可能です。派遣による助成期間は特別研究員の採用期間に限りです。

第1回：平成21年11月 1日から平成22年 3月31日までの間に日本を出発する者

第2回：平成22年 1月 1日から平成22年 6月30日までの間に日本を出発する者

5. 助成経費

(1) 往復航空賃

(2) 滞在費（月額約16万円）なお、本事業での派遣期間中も、研究奨励金を支給します。
他の助成等から旅費の助成がある場合、本事業の助成と重複しない範囲で合算使用を認めます。

6. 派遣先機関

海外の優れた大学等研究機関とします。

なお、次に挙げる機関等は派遣先機関として認められません。

- ・我が国の大学等学術研究機関、国公立試験研究機関等が海外に設置する研究所等
- ・営利を目的とした民間研究所等

7. 募集要項・申請書および関連情報について

「優秀若手研究者海外派遣事業」のホームページ(<http://www.jsps.go.jp/j-wakatekojin/>)からダウンロードしてください。

8. 提出書類

申請書.....正本1部、写し2部（A4版両面コピー）
海外における受入研究者との連絡状況を示す主要な往復文書
（英語以外の言語によるものには、日本語訳も添付してください）.....写し2部（A4版）
外国人登録済証明書（外国人のみ）.....正本1部、写し2部

9 提出期限

第1回：平成21年 8月12日（水）17：00（学生支援チーム必着）

第2回：平成21年10月2日（金）17：00（学生支援チーム必着）

【本件に関する問い合わせ先】

東京大学教育学部学生支援チーム(大学院担当)

〒113-0033 東京都文京区本郷7 - 3 - 1

TEL: 03-5841-3908 E-Mail: gakuseishien@p.u-tokyo.ac.jp